

脱炭素先行地域 中間評価報告票

提案者名	苫小牧市
共同提案者名	出光興産(株)、トヨタ自動車北海道(株)、北海道電力(株)、勇払自治会、勇払商工振興会、苫小牧港管理組合、(株)ベルポート北海道、苫小
選定回	第4回

【先進性・モデル性の類型】

地域課題解決	産業振興・トランジション、収益の地域還元
地域脱炭素の基盤創出	中核企業との連携
需要家・エリア設定	市街地、産業団地、港湾
創出する再エネの種類・導入技術等	太陽光発電、水素利用

1-1.中間評価実施時点までの「実質ゼロ」の達成率

$$\left(\frac{44,07348}{7,838,070} (\%) + \frac{0.1809819}{32,186} (\%) \right) \div \frac{17,784,097}{17,784,097} (\text{kWh/年}) = 44 (\%)$$

種類	民生部門の電力需要家	数量	電力需要量 (kWh/年)	再エネ等の供給量(kWh/年)				合計	省エネ等による電力削減量 (kWh/年)	CO2 排出削減量 (t-CO2)	備考
				内訳							
				自家消費等	相対契約	再エネメニュー	証書				
民生・家庭	戸建住宅	1,002	4,817,544	79,845				79,845	24,000	55	
	その他							0			
民生・業務その他	オフィスビル							0			
	商業施設							0			
	宿泊施設							0			
	その他	49	3,071,816	41,313				41,313		22	
公共	公共施設	8	9,894,737	7,716,912				7,716,912	8,186	4,117	
	その他							0			
合計			17,784,097	7,838,070	0	0	0	7,838,070	32,186	4,195	

1-2.中間評価実施時点における新規再エネ導入量

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	累計
	0	52.4	52.6						105

1-3.「実質ゼロ」の達成見通し

令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
44%	55%	66%	78%	89%	100%

2-1.共通KPIの進捗状況

■指標：脱炭素先行地域における域外へのエネルギー代金流出抑制額

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度		0	869,907	3,959,007	3,730,644	11,381,151	112,045,435	0	0
	累計		0	869,907	4,828,914	8,559,558	19,940,709	131,986,143	131,986,143	131,986,143
実績	単年度		0	1,169,802	1,869,570					
	累計		0	1,169,802	3,039,372					

2-2.個別KPIの進捗状況

■指標：新築ZEH+住宅件数+空き家リノベーション補助数（移住者数）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度		0	0	7	7	8	8	0	0
	累計		0	0	7	14	22	30	30	30
実績	単年度		0	1	0					
	累計		0	1	1					

実績詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・地域振興費が発生していないため、空き家リノベーション補助は未実施 <p>【ZEH+補助実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度 新築件数1件 ・令和7年度 新築件数0件
------	--

■指標：勇払地区年間利用者人数

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	266	330	301	350	350	350	350	400	400
	累計	266	596	897	1247	1597	1947	2297	2697	3097
実績	単年度	266	330	301	211					
	累計	266	596	897	1108					

令和第4回年度の実績詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度は10月末時点の実績 ・地域振興費がまだ発生していないため現時点で助成等の実績はない。 <p>【関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年6月より勇払地域のオンライン診療を開始 ・令和7年11月4日～11月28日の期間で、AIを活用した勇払オンデマンドタクシー（あいとまタクシー）の実証試験を実施
--------------	--

■指標：避難誘導路の整備区間

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度		0	0	0	0	0	0	0	500
	累計		0	0	0	0	0	0	0	500
実績	単年度		0	0	0					
	累計		0	0	0					

令和第4回年度の実績詳細	地域振興費がまだ発生していないため現時点で事業実績はない。
--------------	-------------------------------

3.横展開の可能性について

自治体内外への横展開に向けた方針の検討状況について

●自治体外への横展開

○視察・ヒアリング等の受け入れを積極的に行っている。

・令和6年度…14件

議員行政視察（脱炭素全般）：8件、自治体職員（先行地域）：2件、大学・学会（先行地域）：4件

・令和7年度…6件

議員行政視察（脱炭素全般）：3件、自治体職員（先行地域）：2件、大学・学会（先行地域）：1件

※電話問い合わせや企業との面談は未集計であるが、PPA手法や計画内容等について多数対応している。

○令和6年度 廃棄物資源循環学会 春の研究討論会にて事例発表

○雑誌等への掲載に協力

・PVeye、持続可能社会推進コンサルタント協会広報誌、環境ビジネス、読売新聞（特集記事）、環境新聞

4.地域の将来ビジョンへの位置づけの状況

脱炭素先行地域の選定期限の関係上、市の総合計画や地方公共団体実行計画では位置づけていないが、市政方針の中では「ゼロカーボンシティ※の実現につきましては、脱炭素先行地域計画に基づき、産業部門の脱炭素化を民生部門に波及させ、地域課題の解決に向けたモデル事業となるよう、取組を進めてまいります。」としている。地方公共団体実行計画については令和8年度に中間見直しを予定しており、その中で脱炭素先行地域についても含めた検討を行っていく。